

Envinata エンビナーテ

地域: **Canary Islands, Galicia, Extremadura and Almansa**

オーナー・醸造・栽培責任者:

Roberto Santana ロベルト・サンタナ(カナリア諸島)

Alfonso Torrente アルフォンソ・トレンテ(リベイラ・サクラ)

Laura Ramos ラウラ・ラマス(ムルシア)

José Martínez ホセ・マルティネス(アルマンサ)

HomePage: <https://www.facebook.com/Www.envinata.es/>



創業年: 2008 年

ドメーヌ解説:

エンビナーテ(「ワイン、あなた自身」という意味)は、ワインメーカー仲間の 4 人組、すなわちロベルト・サンタナ、アルフォンソ・トレンテ、ラウラ・ラマス、ホセ・マルティネスの構想から生まれた。この 4 人組は、アリカンテのミゲル・エルナンデス大学で醸造学を学んでいた、2005 年に結成された。大学卒業後、彼らはワイン造りのコンサルタント業を始め、これがのちに「エンビナーテ」へと発展することになる。彼らは、リベイラ・サクラやカナリア諸島といった、主として太平洋気候から影響を受けた地域で、個性的な畑地(パーセル)に焦点を当てるプロジェクトを進めてきた。そのグループとしての目的は、明快かつ簡潔な表現法でもって、各畑の *terruño*(テルーノ; テロワール)を体現する、あくまで純で真正なワインを造ることにある。

畑について

栽培方法: リュット・レゾネ

-その栽培方法の開始時期: ドメーヌ設立以来

-その栽培方法を適用している畑名: すべての畑に適用

-栽培方法の将来的な展望: 常に変わらず現在と同じ栽培法を続ける

認証機関: 認証は取得していないが、畑は出来る限り自然な農法を心がけている

土壌: 火山性(カナリア諸島)、スレート粘板岩と花崗岩(リベイラ・サクラ)

微気候: 海洋性気候

自社ブドウ畑面積: カナリア諸島は 7ha(すべてピエ・フランコ)、リベイラ・サクラは 4ha

契約ブドウ畑面積: 22ha

自社ブドウ畑の数: カナリア諸島:15、ガリシア:12

自社栽培ブドウ品種数: 35 種

ブドウ以外の自社農作物: なし

ブドウ畑以外の自社畑総面積: なし

仕立ての支柱の素材: 木、亜鉛メッキした金属

仕立ての添え木の素材: 木、亜鉛メッキした金属

堆肥: 家畜の糞と、購入物を使用

醸造について

酵母のタイプ: 野生酵母

压榨方式: 手動にて垂直式プレスを使用(リベイラ・サクラ)、空気圧式プレス(カナリア諸島)

醗酵容器の素材と容量 (L): コンクリートタンク(3100L)、木樽(228-600L)、開放槽(500-1000L)

熟成容器の素材: ニュートラルなフランス製オークバレル

年間生産本数: 16500 本(カナリア諸島)、17000 本(リベイラ・サクラ)